

個人生活を刺激する流行情報誌

日経トレンドイ

# TRENDY

No.360



2014年1月号

## SUPER JEANSが掲載!!

### COUNTDOWN TO BUY

今までプロに頼むしかなかったジーンズの裾上げ。これが家庭でも簡単にできるマシン「スーパージーンズ」(アイシン精機)が、13年3月、直販サイト限定で発売された。

ジーンズの裾のステッチ縫い目の部分は、デニム生地が4重になっている。裾上げの際にはこれを2回折り込むため、通常の布地より厚手のデニム生地が12枚も重なり、大きな段差になる。「プロでも金づちでたいて小さくしてから縫う」(アイシン精機)ほど難しい部分で、通常の実用ミシンではこの段差で止まってしまふ。

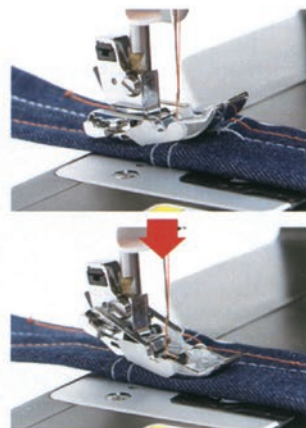
止まる理由は布を送る構造にあった。布を送るには、下部の送り歯と上部の布押さえが布を捉える必要がある。段差が大きいと、布押さえが斜めになって布と接する部分が小さくなり、うまく布を捉えられなくなるのだ。

そこでスーパージーンズでは布押さえを改良。段差に沿って布押さえが上下するようにして、常に布を面で捉える。これで段差をスムーズに乗り越えられるようになった。

開発のきっかけになったのが、「家でジーンズの裾上げがしたい」という欧州のユーザーの声だった。国内ではトヨタグループの自動車部品メーカーとしてのイメージが強いアイシン精機だが、欧州では「トヨタミシン」ブランドでメジャーな存在なのだ。店での裾上げ料金が安い欧州と比べ、日本は無料サービスの店舗が多いため、家庭でのジーンズの裾上げのニーズは未知数。それでも発売に踏み切ったところ、想定よりは売れているという。

### 12枚重ねのデニム生地まで縫える 欧州でヒットした「トヨタミシン」

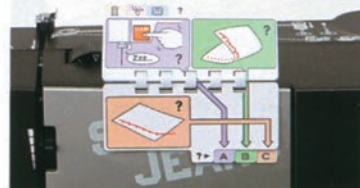
**スーパージーンズ SuperJ15GY**  
(アイシン精機)  
実勢価格4万2800円



④段差を乗り越える様子。布地の形状に合わせて布押さえが上下に動き、常に布地を捉える

**試した!**

使い方は通常の実用ミシンと全く一緒。軽く手を添えておくだけでデニムがどんどん縫える。布の厚みの段差の部分も難なく乗り越え、全く難しくなかった。ジーンズ縫いに威力を発揮する一台だが、縫いのパターンは15種類だけ。同じ金額を出せば多彩な刺しゅうパターンを内蔵したミシンが買えるので、あくまでもジーンズを縫いたい人向けだ



⑤本体内に簡易ガイドを収納。説明書を出さなくても操作方法を確認できる

